


高知県内経済情勢報告

令和3年10月






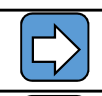


財 務 省
高 知 財 務 事 務 所

高知県内経済情勢報告

	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較	総括判断の要点
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、観光、旅行で弱い動きとなっているものの、百貨店・スーパーで底堅く、家電大型専門店で堅調、ドラッグストア、ホームセンターで順調となっていることから、全体としては感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、機械、電気機械、パルプ・紙で緩やかに持ち直しつつあり、全体としては緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

〔先行き〕

先行きについては、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、国内外の感染症の動向を注視する必要がある。

	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較
個人消費	感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	
住宅建設	前年を上回っている	前年を下回っている	
設備投資	令和3年度は前年度を上回る見込み	令和3年度は前年度を上回る見込み	

（注）3年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費

感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している

- 百貨店・スーパーは、衣料品に弱さがみられるものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては底堅いものとなっている。
- コンビニエンスストアは、たばこや冷凍食品に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。

〔主なヒアリング結果〕

「百貨店・スーパー」

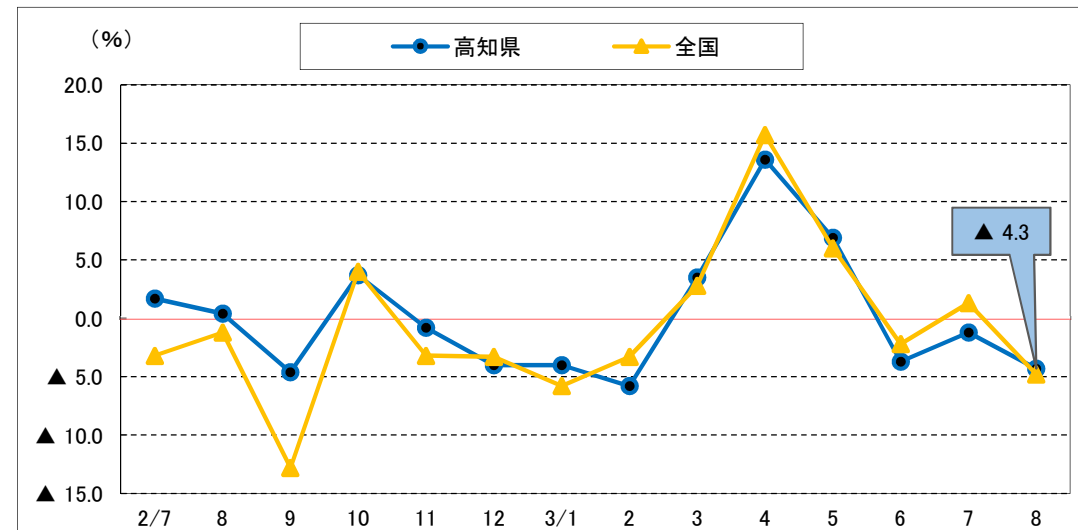
○食料品について、感染症の影響による内食需要に支えられ、売上の水準は高い状況が続いている。

○衣料品について、感染症や天候不順の影響によって入店客数が減少しているほか、アパレル店舗の撤退などにより、大きく落ち込む状況が続いている。

「コンビニエンスストア」

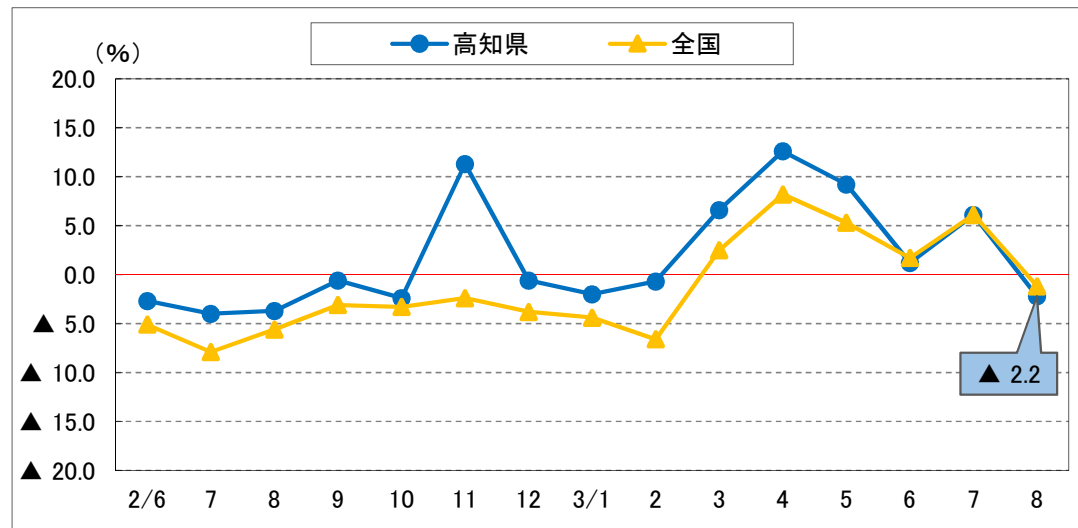
○たばこについて、税率引き上げ前の駆け込み需要などによって売上が増加している。

〔百貨店・スーパー販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔コンビニエンスストア販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



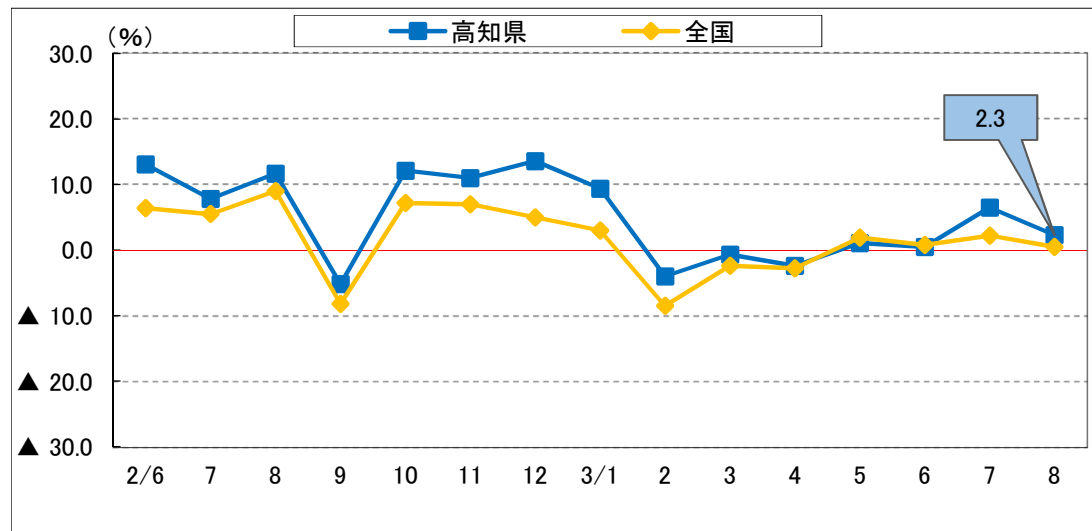
【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

○ドラッグストアは、医薬品や飲食料品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。

○家電大型専門店は、テレビに動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

〔ドラッグストア販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔主なヒアリング結果〕

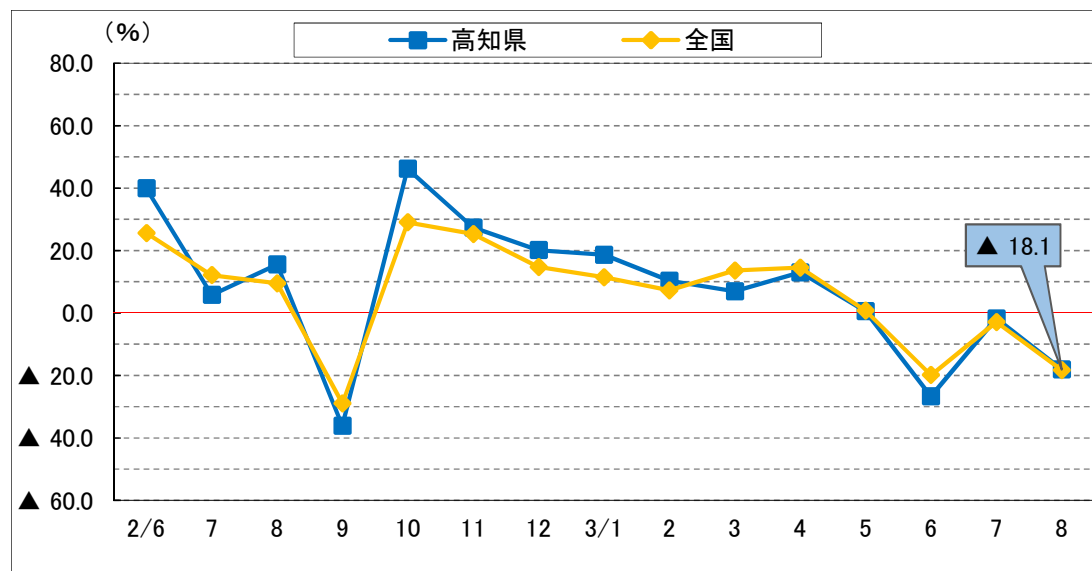
《ドラッグストア》

○ワクチン接種者向けで解熱鎮痛剤が売れているほか、感染症の影響によって自宅での飲酒機会が増えていることから、酒類の売上が伸長している。

《家電大型専門店》

○テレビについて、2011年のアナログ放送終了に伴う特需から約10年が経過し、買い替え需要がみられている。

〔家電大型専門店販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ホームセンターは、園芸用品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれにおいても前年を下回っている。
- 観光は、足下では下げ止まりの動きがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
- 旅行は、海外旅行は不調となっており、国内旅行は足下では下げ止まりの動きがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

〔主なヒアリング結果〕

「ホームセンター」

- コロナ禍の外出自粛で家庭菜園やガーデニングを行う人が増えており、園芸用品の売上好調が続いている。

「乗用車」

- 半導体不足などの影響によって生産ラインが滞っており、納車期間が長期化している。

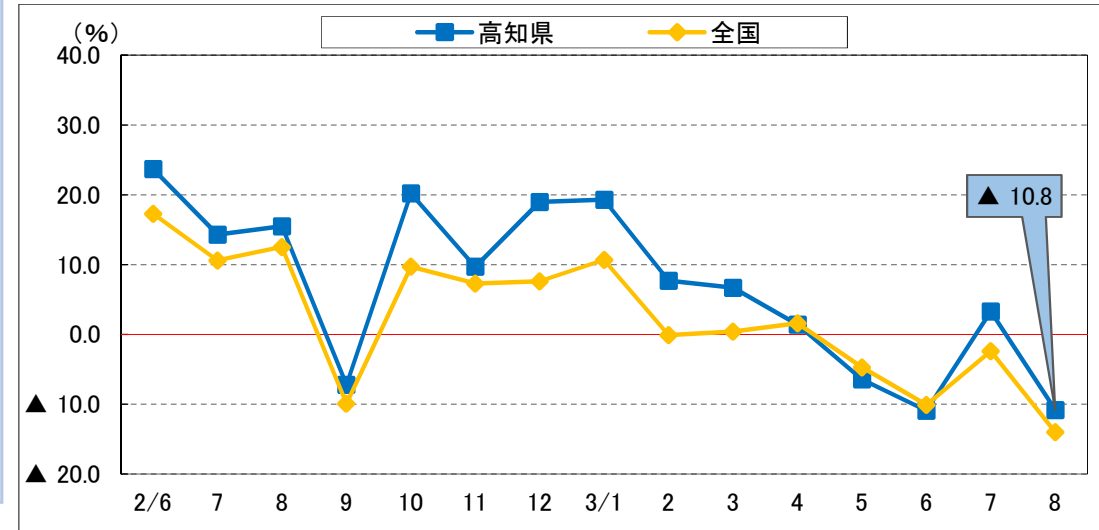
「観光」

- 感染症や天候不順の影響によって入込客数が減少していたものの、足下では高知県における「まん延防止等重点措置」の解除に加え、各種観光施策の利用再開などによって回復の兆しがみられている。

「旅行」

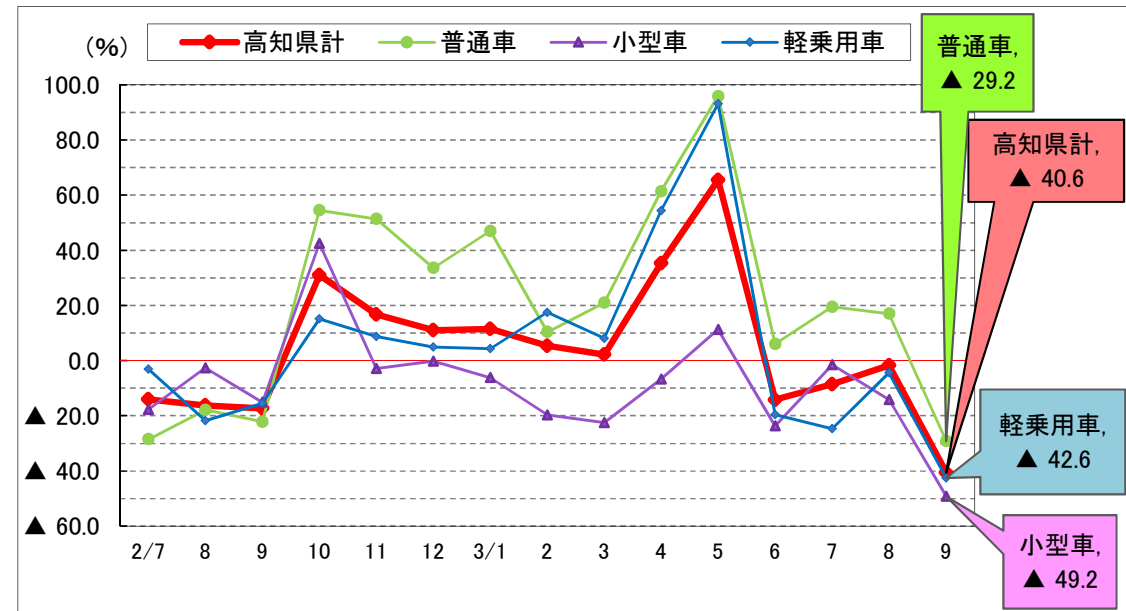
- 感染症の影響によって県内も含めてあらゆる地域への旅行客数が減少していたものの、足下では全国における「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の解除によって回復の兆しがみられている。

〔ホームセンター販売状況（前年同月比）〕 (注) 全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

四国運輸局の公表データから算出

生産活動

生産活動

緩やかに持ち直しつつある

<機械、電気機械>

- 機械は、公共工事向けの需要が増加していることなどから、緩やかに持ち直しつつある。
- 電気機械は、堅調な需要を背景に、緩やかに持ち直しつつある。

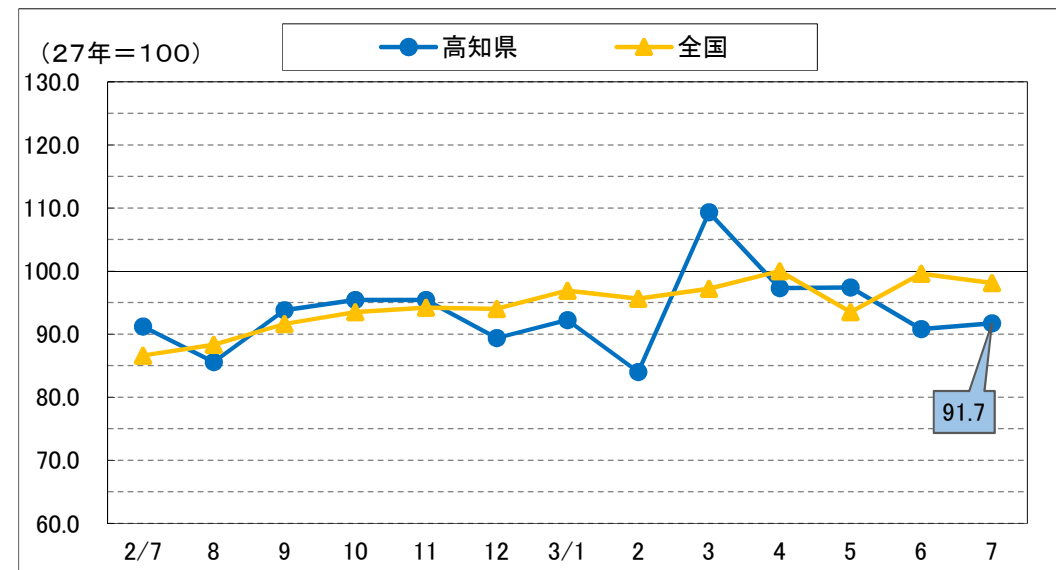
<窯業・土石、鉄鋼>

- 窯業・土石は、自動車向けで動きがみられることから、持ち直しつつある。
- 鉄鋼は、自動車向けの動きが鈍くなっていることなどから、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

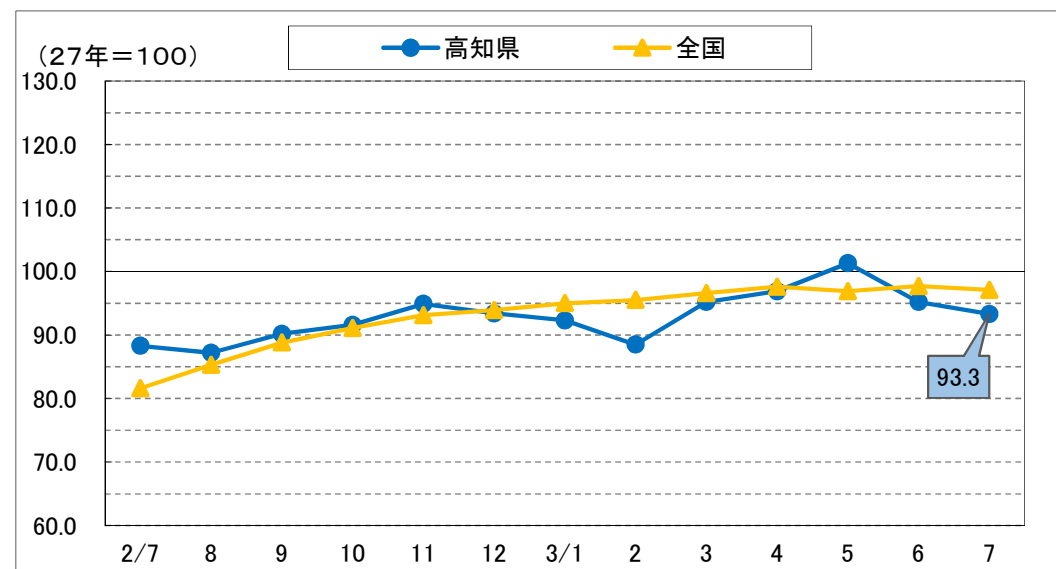
<パルプ・紙、食料品>

- パルプ・紙は、自動車向け、家電製品向けなどで動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある。
- 食料品は、堅調な国内需要を背景に、緩やかに回復しつつある。

〔鉱工業生産指数（単月・季節調整済指数）〕



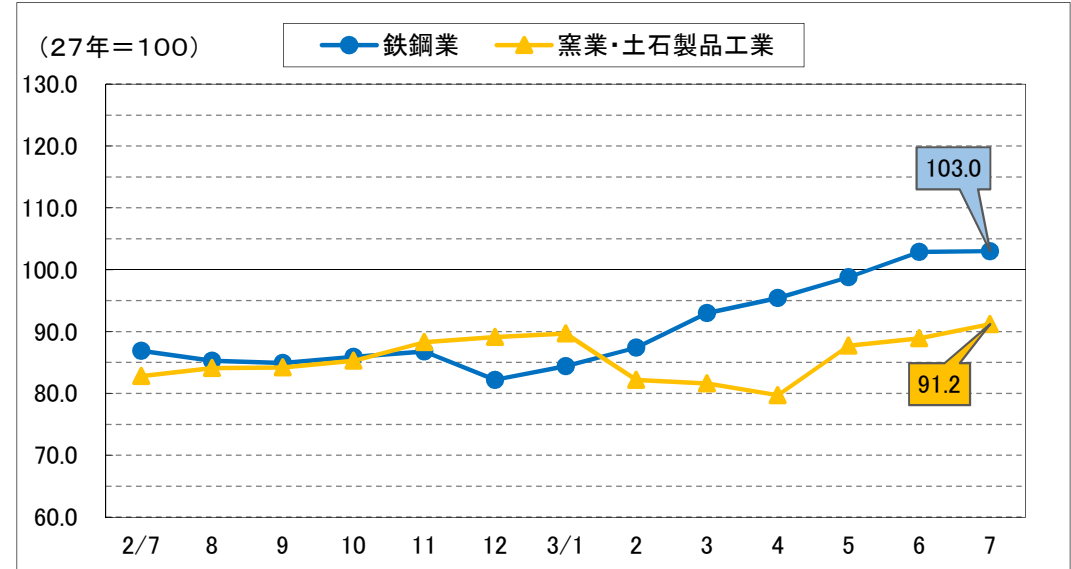
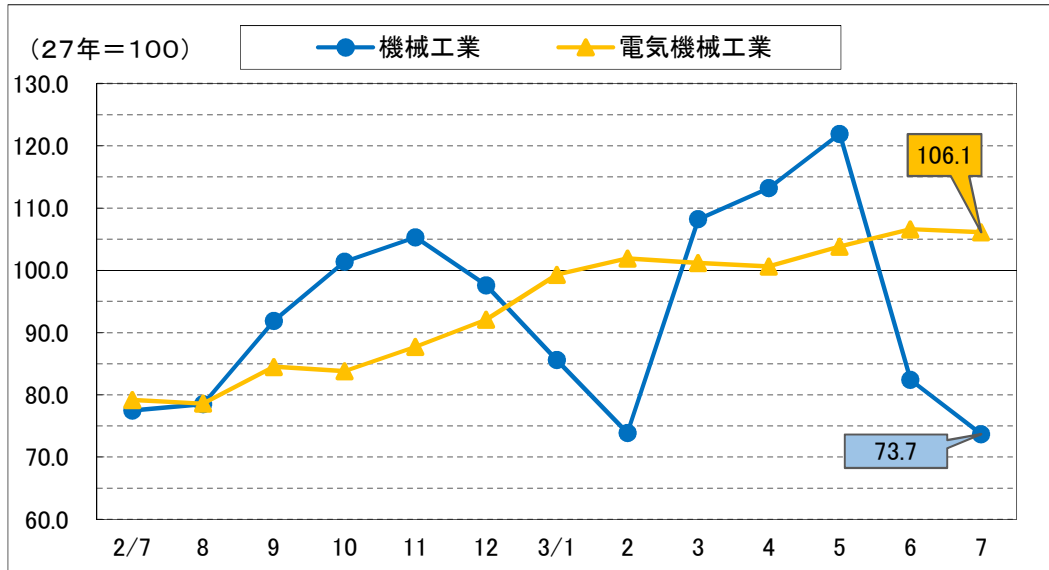
〔鉱工業生産指数（3ヶ月移動平均・季節調整済指数）〕



【出所】経済産業省、高知県

生産活動

〔高知県の鉱工業生産指数（業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数）〕



〔主なヒアリング結果〕

「機械」

○建設用機械は、公共工事の増加を受けて堅調な動きが続いている。

「電気機械」

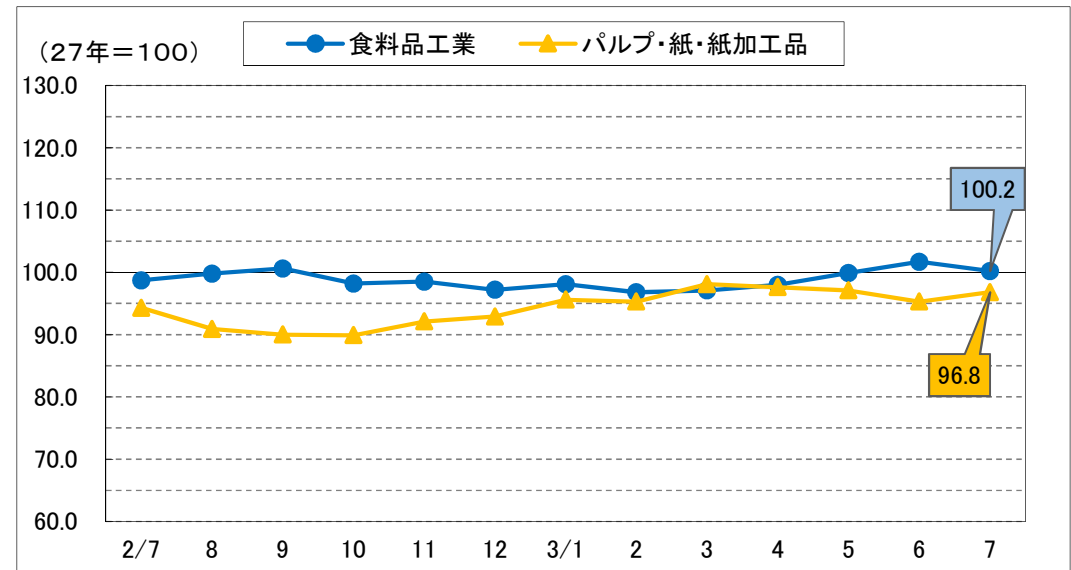
○5G関連製品の受注は、海外向けで引き続き好調な動きが続いている。

「鉄鋼」

○半導体不足などに起因する自動車減産の影響により、自動車向け製品の受注が減少している。

「パルプ・紙」

○家電向け製品の受注は、引き続き好調な動きが続いている。



【出所】高知県

雇用情勢

雇用情勢

感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある

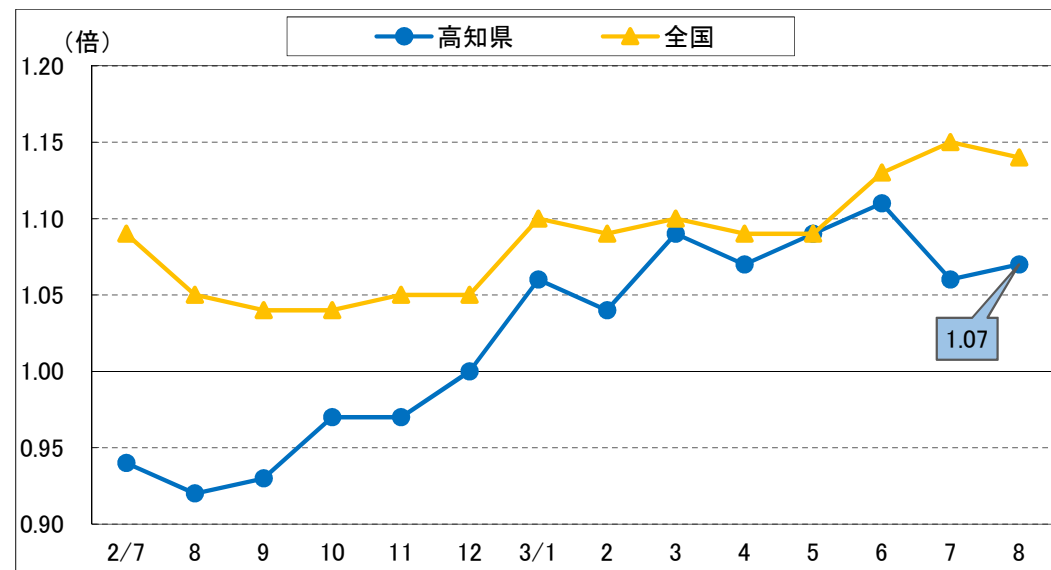
○有効求人倍率は、おおむね横ばいとなっている。

○新規求人数は、前年を上回っている。

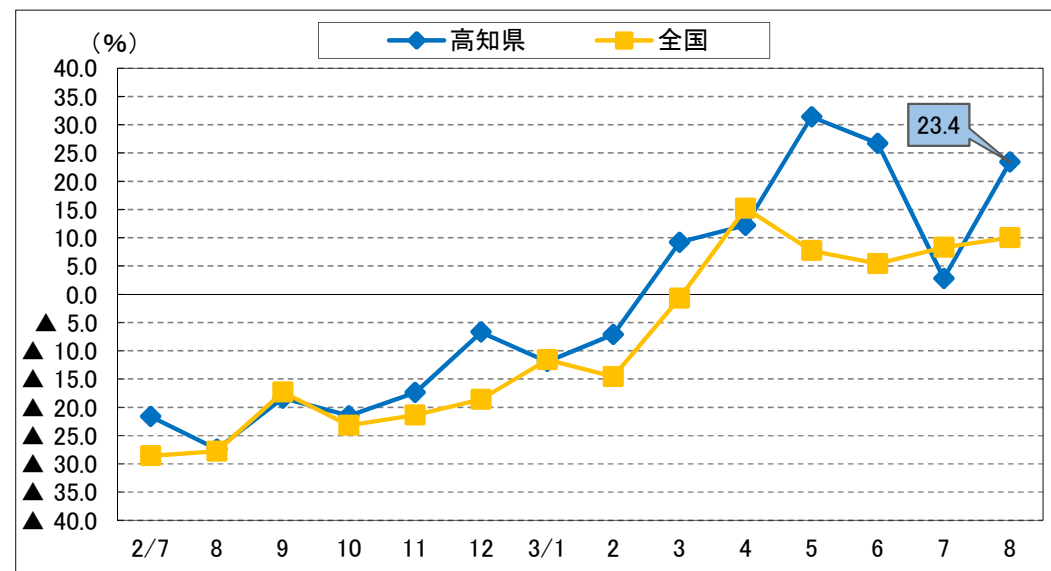
〔主なヒアリング結果〕

- 有効求人倍率について、令和2年12月に1.00倍台に回復して以降、回復傾向が続いているものの、感染症が雇用に与える影響には引き続き注意する必要がある。
- 新規求人数について、「建設業」では国土強靱化基本計画によって公共工事の増加が続いていることから人手不足感が強く、高水準となっている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



〔新規求人数（原数値） 前年同月比〕



【出所】厚生労働省、高知労働局

公共事業・住宅建設

公共事業

前年度を上回っている

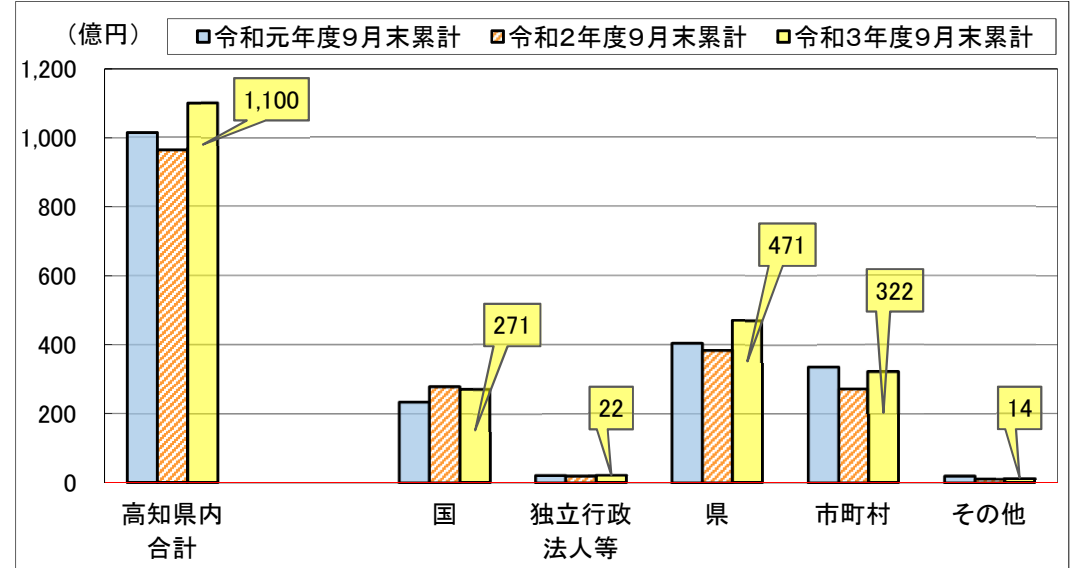
○前払金保証請負金額（令和3年度9月累計額）でみると、国で前年度を下回っているものの、独立行政法人等、県、市町村で前年度を上回っていることから、全体としては前年度を上回っている。

住宅建設

前年を下回っている

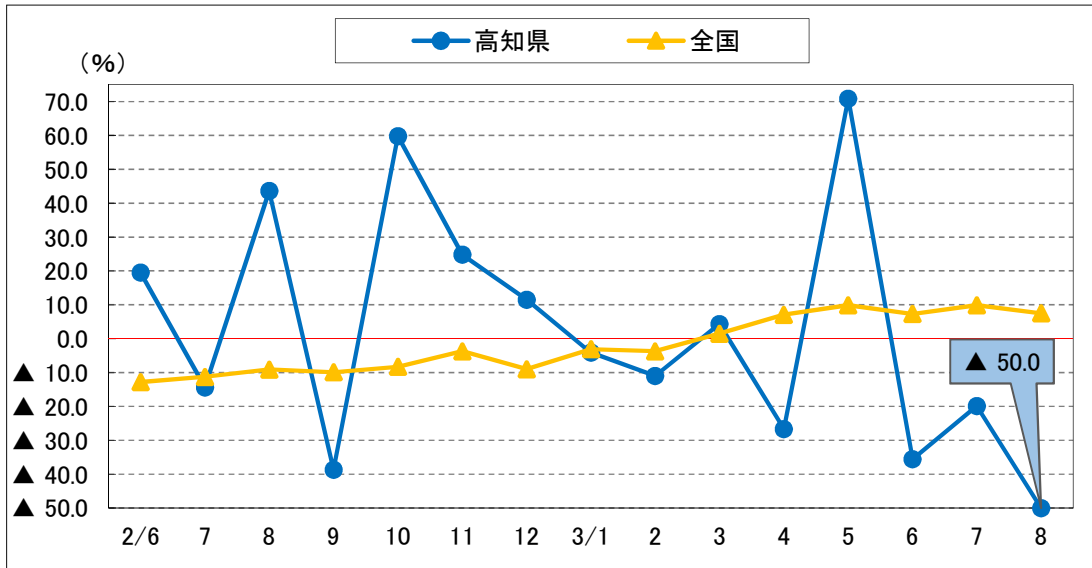
○新設住宅着工戸数でみると、持家で前年並みとなっているものの、貸家、分譲は前年を下回っていることから、全体としては前年を下回っている。

〔高知県の公共工事前払金保証請負金額（年度累計額）〕



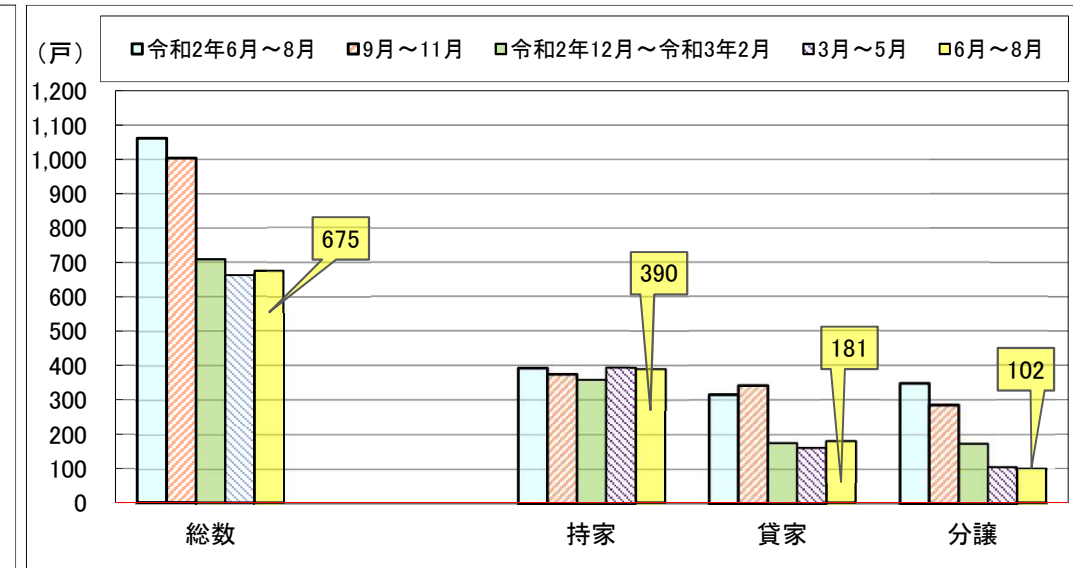
【出所】西日本建設業保証（株）等

〔新設住宅着工戸数（前年同月比）〕



【出所】国土交通省

〔新設住宅着工戸数（高知県）〕



【出所】国土交通省

設備投資・企業倒産・消費者物価

設備投資

3年度は前年度を上回る見込みとなっている

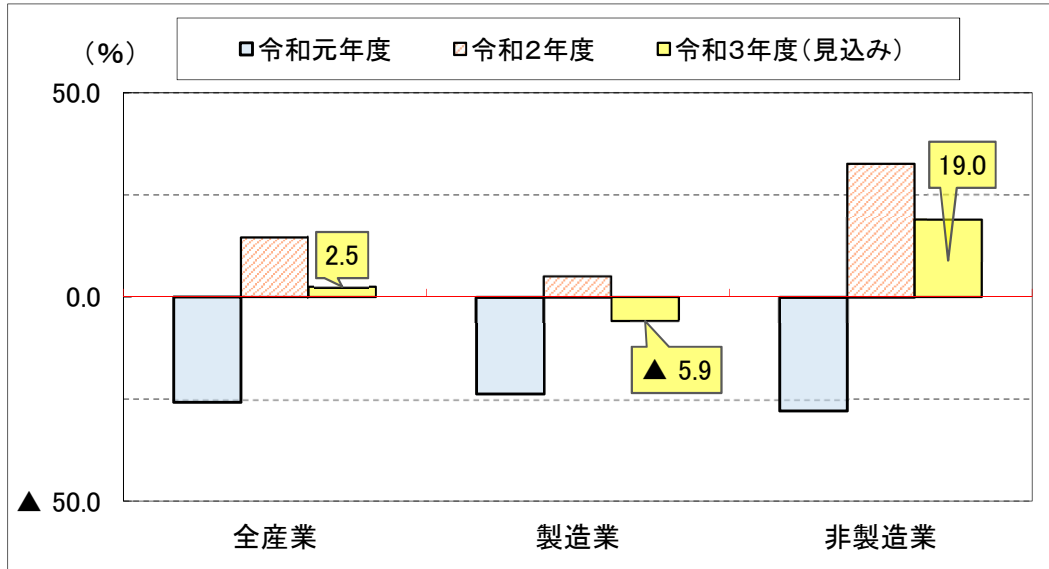
企業倒産

件数、負債総額ともに前年を上回っている

消費者物価

前年を下回っている

〔設備投資額 前年度比（高知県）〕

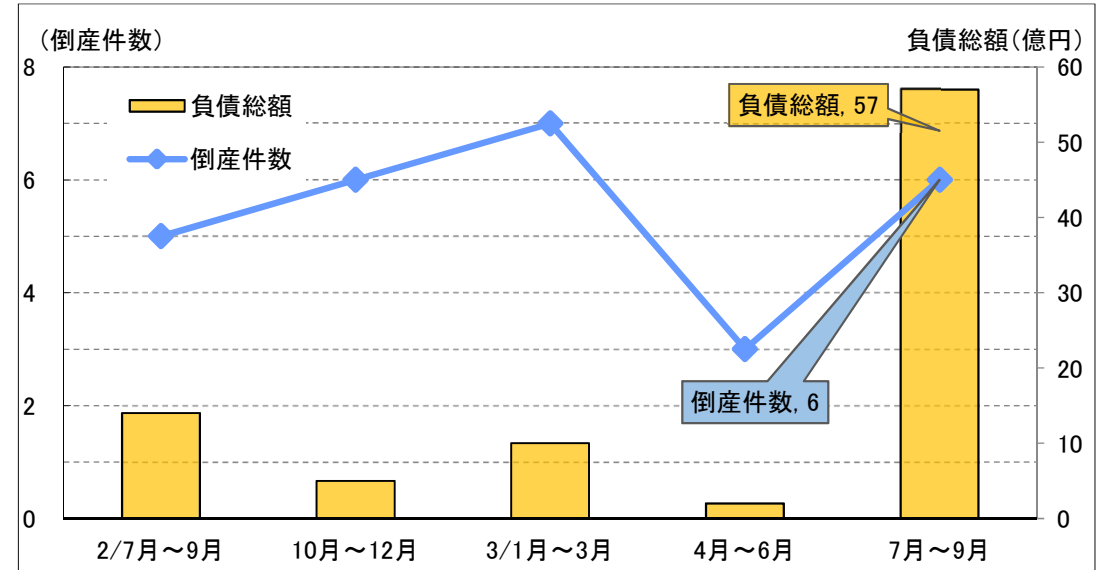


※ソフトウェア含む、土地除く

※平成元年度は令和2年1-3月期、令和2年度は令和3年1-3月期、令和3年度見込みは令和3年7-9月期の法人企業景気予測調査結果

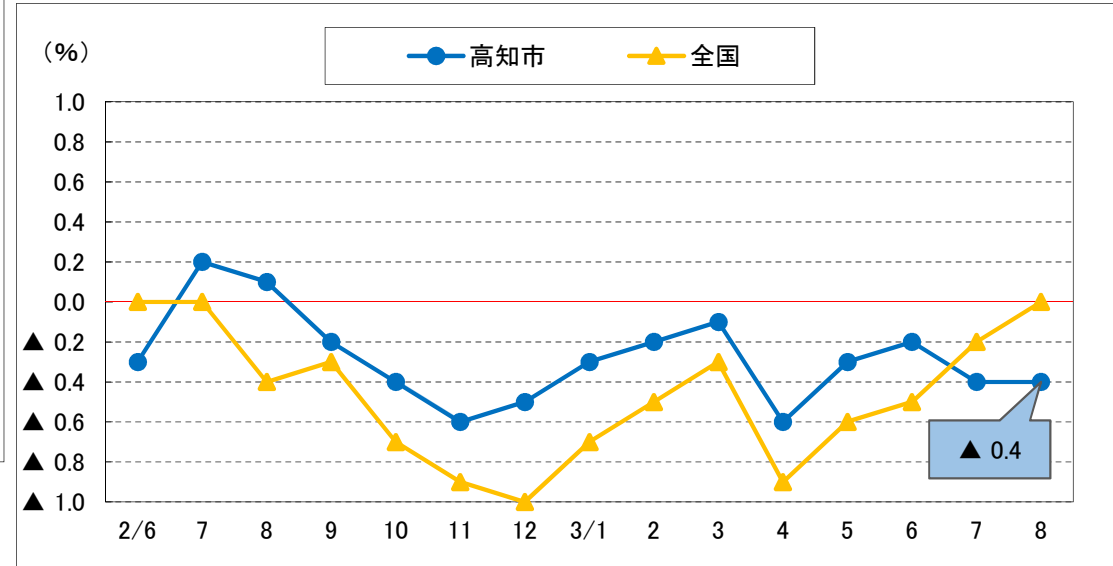
〔出所〕四国財務局高知財務事務所

〔倒産件数、負債総額（負債額1,000万円以上、高知県）〕



〔出所〕東京商工リサーチ

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合：前年同月比）〕



〔出所〕総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL (088) 822-9177

FAX (088) 823-8335

総務課(内線710)又は財務課(内線720)へ